

特集●公衆衛生再考

- 公衆衛生の誕生—「大日本私立衛生会」を中心に——中部大学人文学部教授 阪上 孝
戦後の公衆衛生行政の再考——京都大学大学院医学研究科教授 中原 俊隆
コミュニティヘルスの展望—現場から考える地域保健の将来——伊賀保健所所長 佐甲 隆
わが国のNPO・公益法人の現実と将来——立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科教授 中村 陽一
市民の知と力で創造する都市—ボローニャの社会的協働組合——大阪市立大学創造都市研究科教授 佐々木雅幸
ニュー・パブリック・マネジメント(NPM)の理論と実際——東北大学大学院情報科学研究科政治情報学分野 山本 啓
公益法人制度改革の社会的な意味について——公益財団法人公益法人協会 太田 達男
●視点
公衆衛生再考——放送大学教授 多田羅浩三
●特別寄稿
ヘルスプロモーションの視点から見たがん対策—「すべての国民」をがん対策に巻き込む——国立がんセンターがん情報センター 助友 裕子・祖父江友孝
●列島ランナー
JR東海的生活習慣対策—健康管理部門の立場から——JR東海健康管理センター 平村 梓・他

あ と が き

今月の特集はいかがでしたか。
三砂先生は、戦後60年間の日本人女性のライフスタイルにおける一番大きな変化は、外で賃金労働しながら家庭を持っている現代女性の「忙しさの質」が変わったことではないかと書いておられます。
野崎先生は、初産年齢の高齢化と出産回数の減少が生涯における月経回数の増加をもたらした、このライフサイクルの変化が月経困難症や子宮筋腫、子宮内膜症、月経前症候群(PMS)といった健康リスクをもたらしたことで、そして、就労女性が増加している社会環境では、これらの疾患が女性の日常生活におけるQOLを著しく低下させる要因となっていると述べておられます。
一方、河端先生は、夫の定年退職や老親の介護に伴うライフスタイルの変化に加えて、子ども世代の結婚率の低

下により、未婚の子どもを抱える親のストレスが更年期女性の最近の問題になっていると指摘しておられます。
現代社会における健康問題の解決には、性や年齢、ライフスタイル、心理的・社会的背景などを考慮した、きめ細やかな対応が求められます。男性においてもようやく更年期障害が認識されるようになってきましたが、これからも医療関係者の理解と、地域の自治体や教育分野、民間の積極的かつ継続的な取り組みが欠かせません。若い世代から高齢世代まで、広く健康教育の場が提供されることを切に願います。
今回は、各分野でご活躍の9人の先生方から玉稿が集まりました。ご精読いただき、日々の公衆衛生活動にお役立てください。
(品川靖子)

公衆衛生(第74巻 第2号) 2010年2月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 2,415 円(本体 2,300 円 + 税 5%)

(2010 年年ぎめ予約購読料 28,200 円 電子ジャーナル閲覧オプション付 36,700 円 ※配送料弊社負担)

発行：株式会社 医学書院 代表者 金原 優 ☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

本誌編集室(担当/野中・今田)：直通 TEL (03)3817-5718 FAX (03)3815-7802 E-mail: koshu@igaku-shoin.co.jp

販売部：直通 TEL (03)3817-5659・5660 FAX (03)3815-7804 振替口座：00170-9-96693 番

印刷所：三美印刷(株) TEL (03)3803-3131

広告申込所：(有)メディカ・アド TEL (03)5776-1853 デザイン：デザイン・プレイス TEL (03)6426-7805

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo
- © 2010, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- 「JCOPY」(社)出版者著作権管理機構 委託出版物)
本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつと事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp>
- 公衆衛生 URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/koshu/>

編集顧問	
多田羅浩三	大阪大学名誉教授・放送大学教授
編集委員 (50 音順)	
阿彦 忠之	山形県健康福祉部次長・山形県衛生研究所長
品川 靖子	前 東京都文京区保健衛生部・文京保健所保健サービスセンター所長
高島毛敏雄	大阪大学大学院医学系研究科特任教授
西田 茂樹	福島県衛生研究所長